

大門坂

5月臨時号 月田小学校だより

平成29年5月15日(月) 校長 小林幸雄

こんにちは、さようならの意味

今年度、最初の児童朝礼の一コマです。

4月の生活目標は、気持ちの良いあいさつ・返事をしようでした。そこで、次のように子どもたちに聞いてみました。

「こんにちは」、「さようなら」には、…それぞれどんな意味があるのでしょうか。

難しい質問です。大人でも困ってしまうような問題です。どの子もややうつむき加減です。

一昨年、昨年と2回話したことがあります、1～2回聞いたからと言って、なかなか記憶には残らないものです。

でも、日本の挨拶です。大事なことです。

そこで、4月最初の児童朝礼では、同じテーマで語ることに決めています。

「その昔、刀を差したお侍さんがいた時代のこと。

日本の挨拶は、今とは違いもっと丁寧でした。」と前置きした後、教頭先生に手伝ってもらい、以下のように江戸時代風の挨拶を再現しました。

紹介されるや否や、いきなり刀を居合抜きにして見せる教頭先生。いかにもお武家風の堂々たる風格、歩き方です。

道すがら私と出会います。

私から「今日は、お元気ですか。」と声をかけます。これに対し、「はい、おかげさまで元気です。」と、威厳のある声で、しかもにこやかに答える教頭先生。お互いにペコペコと幾度も頭を下げ、「さようならば、ごきげんよう。」と言って分かれます。

短い寸劇ですが、言葉で再現すれば、ざっとこんな感じでしょうか。

場が和んだところで、さっきの挨拶の短冊を黒板に貼って見せました。短冊を見れば、現代の挨拶は、随分簡略化されていることが明白です。下線部の「今日は」と「さよなら」の部分だけを言

うようになったのです。

今日は、何を表しているのでしょうか。ヒントは、この文字の中にあります。

とたずねると、6年ユウマくんが「お日様」と答えました。お見事！正解です。今日はの真ん中にある「日」が大きな手がかりです。

昔の人は、太陽を尊敬して「今日様」と言っていました。

さて、さきほどの寸劇風に再現した江戸時代の挨拶の意味を以下に示します。挨拶と意味とを比べながら読んでみてください。

今日は、お元気ですか。

【意味】太陽さんと一緒に元気ですか。

はい、おかげさまで元気です。

【意味】はい、太陽さんと一緒に元気です。

さようならば、ごきげんよう。

【意味】それならば、ご気分がよろしいでしょう。

このように挨拶と意味とを見比べると、「さよなら」には、意味がないことが分かります。

「さようならば」というつなぎ言葉だからです。今から150年ほど前、明治になって、挨拶が少しずつ簡略化して行きます。



<1・2年学校探検 案内役は2年生です>

男性は「さようなら」だけを言うようになり、女性は、品良く「ごきげんよう」だけを使うようになります。

その後、男女とも「さよなら」だけを使うように変化してきたのです。

最後にもう一つ、中心となる大事な問題を出しました。

「こんにちは」太陽を表します。そうであるなら、「こんにちは」という挨拶は、どんな言い方がふさわしいのでしょうか。

1秒、2秒と沈黙が続きます。

もう一度同じように繰り返して問うと、オウガくんが、さっと手を挙げて答えました。

「お日様のように明るく言います。」

凄いな答えです。嬉しくて、もう一度言ってもらいました。多くの子が、納得して頷いています。

思わず拍手まで起きました。

オウガくんの言うとおりで。

太陽のような明るさで、笑顔で、元気よく挨拶することがふさわしいのです。どの子も太陽にふさわしい挨拶をしてほしいものです。

最後に、昔のひとが、太陽のことを「今日様」と呼んでいた一つの証拠を子どもたちに紹介しました。用意したのは、夏目漱石『坊ちゃん』です。

児童朝礼の後、校長室前の廊下掲示板に、早速その場面（下）を拡大して掲示しておきました。

（婆さんのせりふ）

「今さら学士さんがおいでたけれ、そのほうに替えよてて、それじゃ今日様へ済むまいがなもし、あなた）」【注】あなたは、坊ちゃんを指します。

夏目漱石『坊ちゃん』（講談社）より

椎茸の植菌をしました！

4月24日（月）、3、4年生が、椎茸の植菌体験学習を行いました。

指導をして頂いたのは、大石さんご夫妻、名和さんご夫妻、植本さんら椎茸生産組合の方と森林組合の方です。

まず、大石さんから椎茸についてのお話を聞いた後、早速、二人ひと組のペアで協力しながら椎茸の原木に椎茸菌のコマ打ち作業を行いました。

子どもたちも職員も、年に何回も肉厚の美味しい椎茸を頂戴しています。

また、大石さんには、忙しい中、再三、学校に来ていただき椎茸の様子を見てくださったり水や



＜植菌作業を終えて…みんなで記念撮影＞

りをしてくださったり色々なお世話をしてくださいます。皆さん、お世話になりました。

月田奨学会・奉仕作業の御礼

月田婦人会の応援を頂きました！

雨上がりの少し蒸し暑い中、5月13日（土）の夕刻、月田奨学会による奉仕作業がありました。

4年生以上の児童も草取りの作業を行いました。

なお、今年は、月田婦人会の方が多数ボランティアとして応援にかけつけてくださいました。

家庭数も40軒と少なくなり、保護者と職員だけでは、自ずと限界があります。

日頃、児童では手の届かない窓ふきの作業を行っていただきました。大きな窓ガラスもすっきりと見違えるほどにきれいになりました。

月田小の子どもたちのことを思ってくださいる温かい気持ちに心から感謝申し上げます。

お陰様で、美しく整った環境で気持ちよく春季大運動会を迎えることができます。

皆様、ありがとうございました。



＜奉仕作業の後、運動会の練習に向け、テントも張ってくださいました。5月とはいえ、暑い日が予想されますが、これで途中、日陰に入ることが出来ます。＞